

ノイエスだより

ノイエス朝日
(朝日印刷工業株式会社)群馬県前橋市元総社町73-5
TEL 027-255-3434
FAX 027-255-3435
<https://www.neues-asahi.jp>Communication House
NEUES
ASAHI

夏本番前ですが、天気の良い日は群馬県内の都市が高温ランキング上位を占めています。あまりにも暑い雨かの梅雨期なので、家で子どもと遊ぶ「カブトエビ育成キット」を買って観察して楽しんでます。いつものまにか子どもも自分が真剣になつて虫眼鏡で観察してじつと見えています。卵も小さかったのですが孵化した幼虫はもつと小さすぎて裸眼では見づらくなつている悲しい現実を感じながら、一生懸命水の中を見つめていると時間を忘れてしまうほどです。それから「鉱物実験キット」というものも揃えて、家で蛍石を磨いたり雲母をはがしたりしています。それも子どもよりも私の方が真剣に石の研磨をしています。子どものためというよりも自分がやってみたかったのかもしれませんが。完全な文系の分野に進んだ私ですが、「実験」という言葉には昔からあこがれていて大好きでした。家には家庭用ですが顕微鏡や望遠鏡、PH検査薬やピーカーなど、趣味なのか実用品なのか、わからないものもたくさんあります。

ノイエスで様々な分野の作家たちと話していると、絵画でも工芸でもその制作過程や試行錯誤が「化学（科学）だな」と思うことが多々あります。芸術や文化は右脳の芸術や創造性だけではなく、左脳の科学的思考が作用して融合して表現されていることを改めて感じています。ダヴィンチのノートは植物や動物の観察や絵具の研究などまるで科学者の手記のようですし、絵具の研究なども絵を描くことが目的なのか絵具の科学的な作用が知りたいのか疑問に思うくらいです。

そう考えると、世界中のあらゆる知識を一人の人間では不可能なくらいたくさん知っているAIの判断で作られる「作品」はすごい魅力的なものなのか…というところ、今のところそんなに心動かされるAI作品を見たことがないのが現実です。パソコンに「6人の美しい女性のうち一人が実在してあとはAI画像です」という問題があったので、美しいII整っているというよりも、一人だけ左右の目が少し違う形で魅力的だったので選んでみたところ大正解でした。イタリアでも完全な美人よりもすこし個性のある女性の方が人気が出ると言われていたのを思い出します。この微妙な人間の個性の美しさに見られるような力をも、AIが学習する時がくるのでしょうか。単純に美しいものや「正解」を求める活動が芸術とは言えないので、AIも苦勞することでしょう。

そういえば芸術とは違うかもしれませんが「包丁で切った」千切りやみじん切りと、機械を使ってミキサーやスライサーを使ったもので作った料理は味が全然違うと思います。科学的根拠だけでは解けない理由がある気がします。何事にも右脳と左脳、いい塩梅で使つて生活していきたいものです。

(橋本)

ノイエス朝日〈展覧会〉のご案内

第8回 楢円展

現実と表現と

〈企画〉

七月六日(土)～十四日(日)

午前十時～午後五時

上杉一道 河内世紀一 小林正 酒井重良
住谷夢幻 高橋孝雄 萩原敏孝 平野裕明
福島保典 真下京子

リアリズムは ものの見方だ
楢円研究会は主観的な
リアリズムを追求する
権威にとらわれず鋭い感性で
アート作品を創り出す研究会である

いま 提出しているアートの課題を
対論と意見交換で刺激しあい
それぞれの問題意識を作品に炙り出す
どうしても描きたい
描かなければならない
アートの楢円軌道を描く

まず描く 試みよう
それが楢円研究会だ
10年間 何を創造し
発表してきたか
会員一人ひとりの
エスキースを見ればわかる

(パンフレットより)

牛嶋直子展

〈企画〉

七月十七日(水)～二十四日(水)

午前十時～午後五時

十年前、アーツ前橋開館記念展「カセイロノハナ」で見た作品「真つ暗ではない碧い闇の中におぼろげな光を放つ光源、凜とした空気と音のな
い静かな画面がとても印象的で自然と足が止まりました。それが牛嶋直
子さんの作品との出会いで、その後描写の対象は変わっても、懐かしい
ような静かな時間が流れる画面と光の存在は変わらず、いつまでも眺め
ていたい作品です。ノイエス朝日での初めての個展となります。
是非ご高覧ください。

斉藤健司展

— 79年目の夏 —

〈企画〉

七月二十七日(土)～八月四日(日)
午前十時～午後五時

今年も暑い夏がやってくる
蝉が鳴き終戦の放送が流れる季節だ
トンボ、バッタ、カエルなどと共に
遊んだ幼い記憶が蘇る
描き、貼り、削り、引っかきながら
答えの出ない自分に問い続ける

パンフレットより

世界中で紛争が起きている
二度と戦争の起こらない世の中にしようと誓ったのが過去のこと
ならないように。今年も夏が来ます。

第59回 自由美術群馬展

八月二十四日(土)～二十八日(水)

午前十時～午後五時

二十五日(日)午後2時から会場にて自由参加の批評会を行います。

平面
新井富美子 石井克 大木政子
倉田章子 桑原康枝 小暮芳宏
小用キヨシ 須田良雄 多胡宏
田島和雄 手島まき子 中林三恵
疋田由利子 三神雄二 山岸千冬
立体
吉田光正

夏休みのお知らせ

八月五日(月)～二十二日(木)
は完全休廊しています。
他、展覧会会期中以外は閉まっていますのでご了承ください。